



並木中等story

令和4年5月27日号

Aさんには話せるがBさんには…

“Aさんだったら話せるがBさんにはちょっと話せない”このようなことは皆さんにもあるでしょう。これは当たり前のことです。どうしてこのようなことが起こるのでしょうか。幾つか理由は考えられますが、一番は「信用」と「安全」だと思います。この



ことは、1歳過ぎの子どもを観察しているとよく分かります。いつも一緒にいるお父さんやお母さんには顔をみるだけで喜ぶ子どもが、たまに会う程度のおじいちゃんやおばあちゃんと対面すると泣き出してしまうということがあります。しかし、そのおじいちゃんやおばあちゃんでも何回か会ったり、何時間か一緒にたると近づいてきます。これは、おじいちゃんやおばあちゃんが1歳過ぎの子どもから「信用」と「安全」を勝ち得た証拠でもあります。

中高校生ではどうか。やはり、同じようなことがあります。話した機会があり安心感がある友達には話せるが、そうでない友達には自分自身のことを話すのには抵抗があると思います。また、かつては話せたが、その人との関係で嫌な思いをした場合は、その思いが払拭されるまでは話ができなくなります。「信用」と「安全」は人間関係で大切なものなのです。

《かえで祭のお知らせ》

令和4年度の文化祭（かえで祭）は新型コロナウイルスの感染拡大の関係から、校内のみの発表とし、外部への公開は行いません。なお、小学生とその保護者対象の学校説明会は8月上旬に実施予定です。ご了承願います。